

【現場除雪事例：H13 新潟県 18】

除雪工夫分類	D1:構造物への配慮 / B4:シートの活用 / A2:気象情報確認・活用
工事種別	
工事名称	地对溪第22-00-00-00号 太郎丸崩沢地区地すべり対策工事
施工場所	新潟県刈羽郡小石町大字太郎丸地内
工期	平成13年8月8日～平成14年3月5日
使用機材 / 機械	角スコップ / バックホウ 0.25 級、バックホウ 0.45 級、ブルドーザー D 2
現場除雪の工夫・留意点等	<p>大量の雪は機械により行い、構造物の近くは人力により行う。掘削土や資材はシートなどで保護し雪との混入を防ぐ。雪崩が予想される場所は、山側上部より除雪し山尻部は全部除雪しない。雪崩は気象状況に左右するため、気温の上昇に気を付ける(天気予報により確認する)機械足場の確認、確保斜部は安定足場を整形する。</p>



シートで保護し混入防止

【現場除雪事例：H14 宮城県 4】

除雪工夫分類	D1:構造物への配慮
工事種別	砂防、地滑り工事
工事名称	平成14年度火山砂防1-1-6号 江合川下流護岸工事(その4)
施工場所	宮城県玉造郡鳴子町
工期	平成14年11月26日～平成15年3月20日
使用機材/機械	バックホウ排出ガス対策型クローラ型山積0.45m3
現場除雪の工夫・留意点等	工事施工箇所はブルーシートで養生しておく。スコップで除雪して、バックホウで集雪、除雪する。



法面部人力除雪

【現場除雪事例：H14 宮城県 5】

除雪工夫分類	D1:構造物への配慮
工事種別	砂防、地滑り工事
工事名称	平成14年度火山砂防1-1-2号 江合川下流護床工事(その1)
施工場所	宮城県玉造郡鳴子町
工期	平成14年10月15日～平成15年3月20日
使用機材/機械	バックホウ 0.8m ³
現場除雪の工夫・留意点等	施工箇所をシートで養生しておいた。



護岸工天端部

【現場除雪事例：H14 石川県 7】

除雪工夫分類	D1:構造物への配慮 / E:地域住民への配慮
工事種別	砂防、地滑り工事
工事名称	多々羅急傾斜地崩壊対策工事
施工場所	石川県鳳至郡柳田村合鹿地内町
工期	平成 14 年 10 月 2 日～平成 15 年 3 月 10 日
使用機材 / 機械	バックホウ排出ガス対策型クローラ型山積 0.28m ³ (平積 0.25m ³)、ダンプトラックディーゼル式 2t 積、ダンプトラックディーゼル式 4t 積
現場除雪の工夫・留意点等	工事現場が民家の裏で狭く、工事用道路や現場平面部は民家の屋根の雪も落ちる危険を伴い大型重機機械の使用が不可能であったため、工作物周辺は人力による除雪で一たん平面部に集めて自社所有の小型バックホウと小型ダンプにより現場外へ搬出を行った。



工事用道路の搬出作業状況